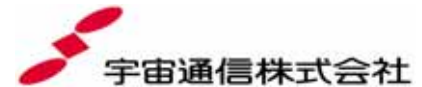


「緊急地震速報」衛星配信サービス、『SafetyBIRD』の提供開始

～衛星を使って災害情報を瞬時に、確実に、全国にお届けします～



「緊急地震速報」とは、地震発生直後、震源に近い地震計で初期微動（P波）を捉え、震源や地震の規模、各地の主要動（S波）の到達時刻や震度を推定し、主要動の到達前にお知らせする情報です。大きな揺れが到達する前にこの情報を受信すれば、鉄道や発電所、生産ラインなどを制御することで、地震の被害を最小限に食い止めることができるようになりました。

宇宙通信（株）は、2年ほど前から気象庁の評価試験に参加し、情報伝達の手法を検証するとともに、約30社の試験参加企業とこの情報の活用のしかたについて検討を重ねてきました。こうしたノウハウの蓄積と、災害に強い衛星通信の特長を活かし、「緊急地震速報」衛星配信サービス、『SafetyBIRD（セーフティバード）』の提供を開始します（10月より有料サービスを開始予定）。

< SafetyBIRDの特長 >

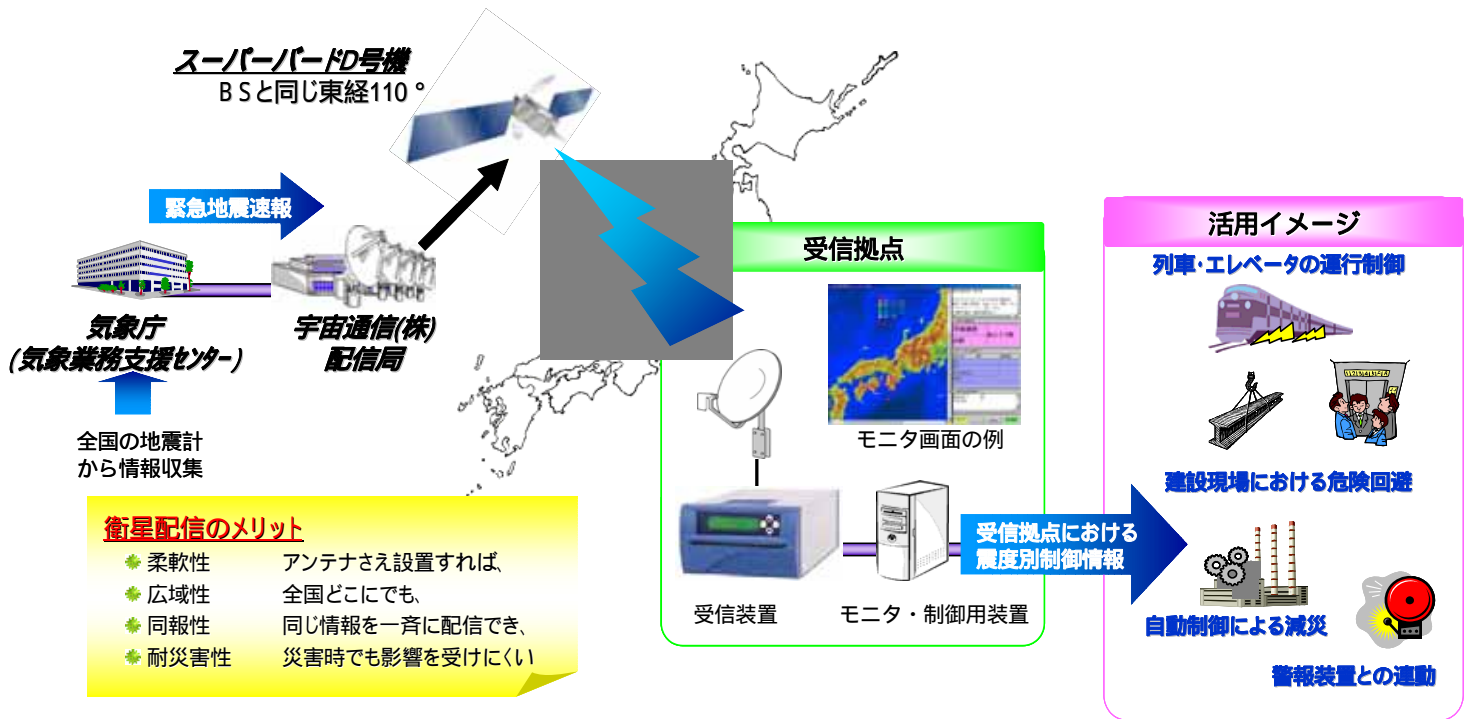
- （1）通信衛星スーパーバードを経由して、全国一斉に、マルチキャスト配信。リアルタイム性を追求し、日本全国どこでも1秒以下で情報をお届けします。
- （2）通信の信頼性とセキュリティをより確かなものとするために、地上専用線や配信設備を二重化し、配信データの暗号化を行ないます。
- （3）サービスの利用料は月々3万円から。また、専用受信機の開発により、低価格で安定した受信システムを構築できます。
- （4）受信機のインターフェースには標準仕様（イーサネット、接点）を採用。いろいろな端末が簡単に接続でき、地上回線と相互バックアップも可能。受信側の通信仕様公開により、制御システムなどが自由に構築でき、受信ユーザ様による自社開発が可能です。

自然災害の影響を受けにくい衛星通信のメリットを最大限活かし、将来的には、津波予報をはじめとするさまざまな災害情報を配信する“総合防災情報プラットフォーム”への展開を検討中です。

【お問い合わせ先】

宇宙通信（株）新規事業開発部 奥村、竹之下
TEL： 03 - 5462 - 1379

< 「緊急地震速報」衛星配信サービス『SafetyBIRD』のイメージ >



衛星配信のメリット

- 柔軟性 アンテナさえ設置すれば、
- 広域性 全国どこにでも、
- 同報性 同じ情報を一斉に配信でき、
- 耐災害性 災害時でも影響を受けにくい

